

独立行政法人

建築研究所講演会

～「建築技術イノベーションに向けて」～

平成20年3月14日(金) 開場 9:40～

プログラム

- 10:00～10:20 (20分) 「建築研究所の今後の研究方針」 建築研究所理事長 山内泰之
- 10:20～11:00 (40分) 「住宅にかかわる省エネルギー手法の可能性」 環境研究グループ 上席研究員 桑沢保夫
11:00～11:05 質疑応答
- 11:05～11:35 (30分) 「耐震性能の検証と強震観測」 構造研究グループ 主席研究員 大川 出
11:35～11:40 質疑応答
- 11:40～12:00 **インデクシング・セッション** (パネル展示担当者による簡単な説明 [1課題あたり2分])
- 12:00～13:30 **昼休み**
パネル展示・コアタイム(12:00～13:30)
- 13:30～14:50 (80分) 「2007年能登半島・新潟県中越沖地震関連報告」 構造研究グループ長 飯場正紀
国際地震工学センター 主任研究員 鹿嶋俊英
構造研究グループ 上席研究員 河合直人
- 14:50～15:00 **休憩**
- 15:00～16:30 (90分) **特別講演 『Open space / Open mind』** 建築家・横浜国立大学大学院教授 山本理顕氏
- 16:30～17:00 (30分) 「建築のイノベーション - 履歴情報の管理はどこまで可能か」 材料研究グループ 上席研究員 中島史郎
17:00～17:05 質疑応答
- 閉会**

特別講演



建築家・
横浜国立大学大学院教授

山本理顕氏
Riken Yamamoto

(主な作品)

2001年 東京ウェルステクニカルセンター
Dクリニック
2003年 東雲キャナルコートCODAN1街区
2004年 JIAN WAI SOHO (中国北京市)
2004年 アルミ住宅プロジェクト
2005年 公立ほこだて未来大学研究棟
2007年 横須賀美術館

(主な受賞)

1988年 1987年度日本建築学会賞作品賞受賞
1994年 '94アーキテクチャー・オブ・ザ・イヤー
1995年 横浜港湾国際旅客ターミナル
国際建築設計競技 最優秀賞受賞
第39回 毎日芸術賞受賞
2001年 第57回 日本芸術院賞受賞
2002年 2001年度日本建築学会賞作品賞受賞
2004年 第9回 公共建築賞優秀賞受賞
2006年 第10回 公共建築賞優秀賞受賞

71年東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻修了、東京大学生産技術研究所原研究室研究生。73年山本理顕設計工場設立。88年「GAZEBO」、02年「公立ほこだて未来大学」で日本建築学会賞作品賞受賞。主な著書に「つくりながら考える／使いながらつくる」(TOTO出版)、「建築の可能性、山本理顕的想像力」(王国社)など。07年よりY-GSA(Yokohama Graduate School of Architecture)教授。

パネル展示

- 「地震時の繰り返し挙動を考慮した鉄筋コンクリート造建物の応答評価と部材の損傷評価に関する基礎研究 - エネルギー指標を用いた検討 -」
構造研究グループ 研究員 向井 智久
- 「既存浄化槽を設置した住宅等における水環境への負荷低減技術」
環境研究グループ 上席研究員 山海 敏弘
- 「クロスラミナパネルを用いた木造建築物の実大火災実験」
防火研究グループ 主任研究員 増田 秀昭
- 「火災リスクを考慮した新しい火災安全設計法の開発」
防火研究グループ 上席研究員 萩原 一郎
- 「住宅・住環境の安全・安心に関する継続的な意識調査および分析」
建築生産研究グループ 主任研究員 眞方山美穂
- 「外装タイル張り仕上げ材の経年劣化による剥離・剥落発生メカニズム」
建築生産研究グループ 研究員 根本かおり
- 「美しいまちをつくる、人にも地球にも優しい透水性舗装とその活用技術「涼感舗装」の開発」
住宅・都市研究グループ 上席研究員 岩田 司
- 「世界の大地震の不均質断層モデル」
国際地震工学センター 上席研究員 原 辰彦
- 「津波防災研修と最近発生した津波のシミュレーション」
国際地震工学センター 研究員 藤井雄士郎



会場／有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)東京都千代田区有楽町2-5-1
(入場料・講演テキスト代は無料。事前登録は不要です。名刺をご持参いただければ幸いです。)

主催・問い合わせ先／独立行政法人 建築研究所 企画部 企画調査課 TEL.029-879-0638
<http://www.kenken.go.jp/>

Building Research Institute